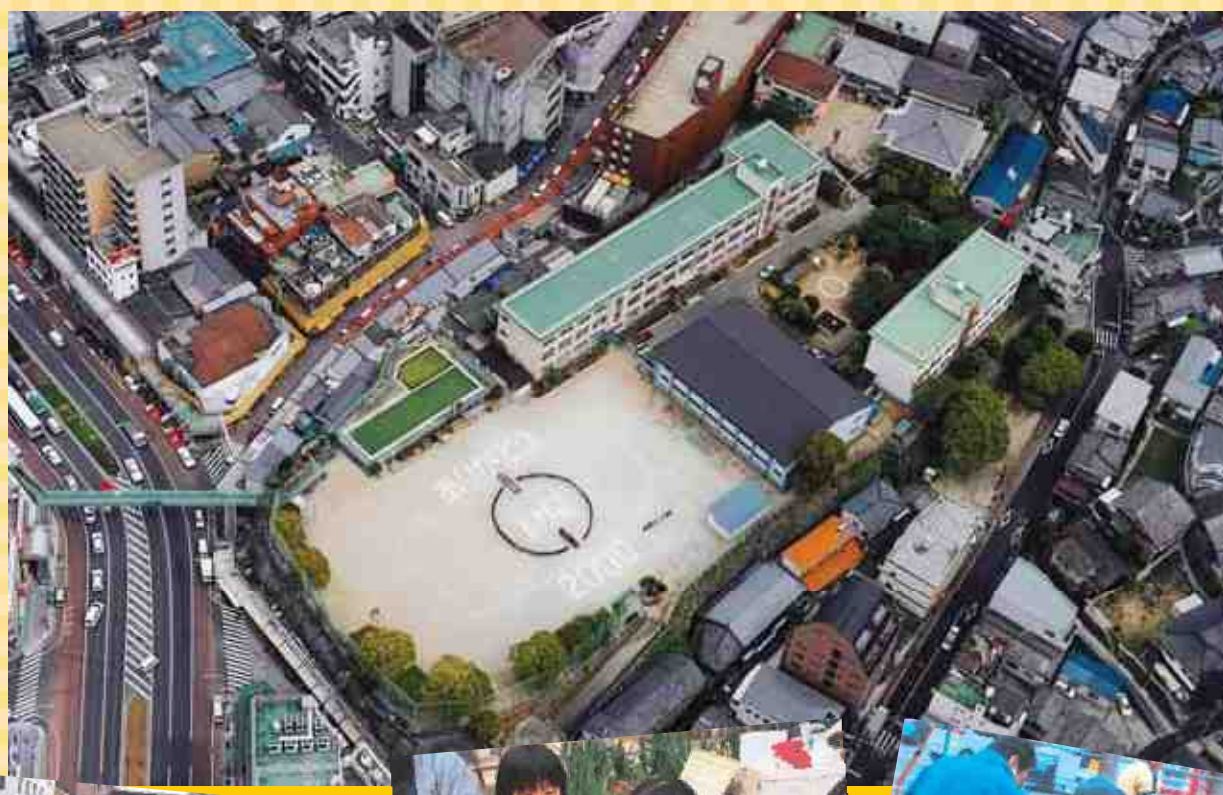


戸尾地区地域福祉活動計画

とのおの和

～ 戸尾から広げていこう みんなの輪 ～



戸尾地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】戸尾地区地域福祉活動計画策定委員会

戸尾地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、戸尾地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成等を行いました。



(策定委員)

青木 慎一	青木 正子
石橋 恵美子	大平 洋祐
岡 美津子	北島 榮一
草津 俊比古	佐々木 正博
田中 村男	塘 英勝
富崎 敏彦	本田 将治
松本 徹	八坂 勝彦
吉田 豊臣	力武 和裕

(50音順・敬称略)



**戸尾を想い、戸尾のために考えました！
ぜひ読んで、一緒に参加してください！**

戸尾地区福祉対策推進協議会 会長 吉田 豊臣
(戸尾地区地域福祉活動計画策定委員長)

平成20年2月9日と3月1日に、中部地区公民館で行いました「地域福祉“お茶の間トーク”」には、戸尾地区のたくさんの方々に参加していただきました。和気あいあいとした話し合いの中で、いろいろな“よかところ”“気になるところ”が掘り起こされました。

市民の台所と呼ばれる戸尾市場への愛着と誇り、交通のアクセスの良さ、そして各施設への利便性など住みよい環境である反面、ごみ、猫、坂道などの問題について改善を求める声も上がりました。年金・医療など生活面で先が見えにくく、行政に依頼しなければ解決できないことも多い今ですが、向こう三軒両隣から始まる地域の交流を深めることで助け合いの輪を広げながら、地域で解決できそうなことに取り組みたいものです。

今回の「戸尾地区地域福祉活動計画」をきっかけとして、地域福祉の行動の輪が広がっていくことを期待しています。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、策定委員、市総務企画課・市社会福祉協議会の皆様に大変ご尽力いただきました。心よりお礼申し上げます。

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！

これは誰もが願っていることです。

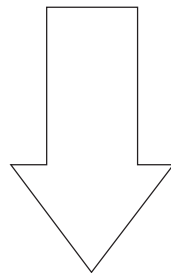


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域のみんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「戸尾」のまちをつくるために作成したのが、この戸尾地区地域福祉活動計画

「とのおの和」

～ 戸尾から広げていこう みんなの輪～

です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。

【3】戸尾地区ってこんなまちです

(戸尾地区の紹介)

戸尾地区は、市を代表する四ヶ町商店街の一角を占めている一方で、全国的にみても稀少価値の高いスポットであるトンネル横丁を含む“戸尾市場”という市民の台所があり、その商業活動の幅広さで抜きん出ています。

また、それを取り囲む傾斜地の住宅街から、買い物や憩いを求める人々が集う賑わいの界隈を経て、ウォーターフロント（水辺、海や川に面した地域）に至る変化に富んだ街並みは、必然的にそこに暮らす人々にバラエティー豊かな生活をもたらしてきました。

そのため、旧戸尾小学校のPTAなどは多種多様な職種の家庭で構成されていて、会議一つとってもさまざまな視点から出される意見のやりとりが実におもしろいものでした。

本来、戸尾地区とは、旧戸尾小学校の校区を指していて、「市の中心地としてのポジション」としての誇りを持った地域でした。それは、親から子へ、子から孫へと代々受け継がれてきた意識であったと思われます。

少子高齢化と中心部の空洞化の結果として、地域の象徴であり、活気の源泉といってもよかった戸尾小学校が統合によって失われたことは大変残念ですが、私たちはその現状をただ手をこまねいて眺めているわけにはいきません。

例えば、させほ市民活動交流プラザ、エコプラザとして使われている旧戸尾小学校の建物やグラウンドをもっと活用することで、町と町、人と人、子ども同士の、そして地域の枠や世代を越えた連携をつくり出し、この地区を支える新たなネットワークが形成されることも考えられます。そして、そこから生まれる活力が戸尾地区全体ひいては市中心部活性化のきっかけになるとすれば、この地区の果たすべき役割は大変重要なものになるのではないのでしょうか。

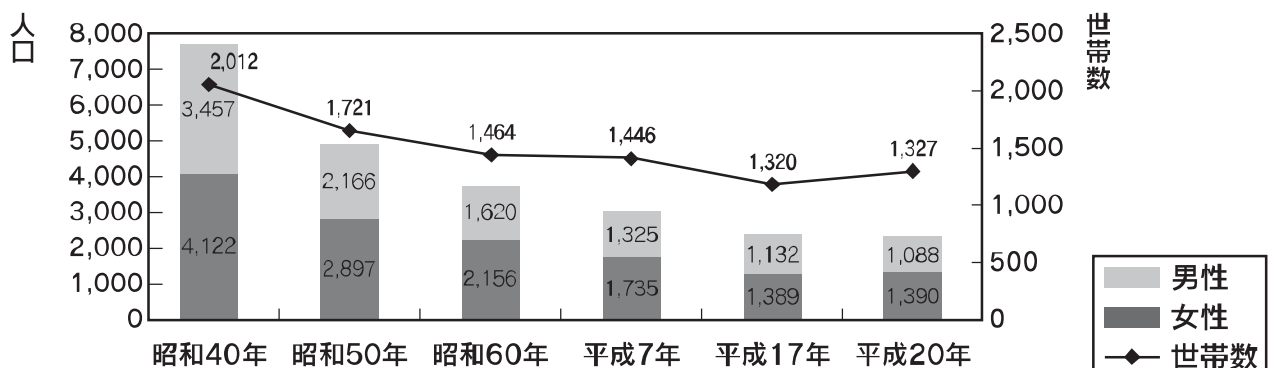
〔佐世保市における戸尾地区の位置〕



※戸尾地区と呼ばれる範囲は・・・

町名	松川町、上京町、下京町、京坪町、山泉町、塩浜町、万津町、戸尾町
----	---------------------------------

(戸尾地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



(戸尾地区“わがまち自慢”)

戸尾地区には“自慢”がいっぱい！その一部を紹介します。

松川町(松川1組・2組・3組)

松川町は、峰坂に続く平戸街道の一部になっていて、その登り口には「賽の神」が祀られています。

松川町は、明治40年(1907年)に名付けられた新しい住宅町名です。小佐世保川上流に「春田」や「大田」等が水田にちなんだ地名があるように、松川の町名も小佐世保川流域の水田の畝町を流れるところから「町川」と呼ばれ、それが「松川」に転じたと言われています。(坂田直土著「佐世保の地名は語る」より引用)

なお、松川公園の桜は天下一品で、花見の時期には、多くの人が訪れています



上京町・下京町・京坪町

上京・下京・京坪(オール京町)の自慢と言えば、戸尾地区の中だけでなく、佐世保有数のショッピングモールです。四ヶ町・京町商店街・三京商店街・戸尾市場と大変充実したエリアになっていて、平成21年2月にはエレナも開店しました。

コンパクトシティを目指す佐世保としては、この街を育てていこうとする周辺地域の皆さんの力強い支援と協力の下、商売をする側と買う側が、一層の力を結集することで、より力強く、より魅力的なエリアになってほしいと大きく期待される地域でもあります。



山県町・塩浜町・万津町

20年程前は、3町で286世帯でしたが、現在は万津町の世帯数増加もあり、3町で342世帯になっています。

以前の山県・塩浜・万津合同餅つきのような、3町が一緒に開催する行事はなくなりましたが、今でも、それぞれの町で餅つき大会やボウリング大会、納涼親睦バーベキュー大会などを開催しています。

毎年、子どもから高齢者まで多くの住民が参加して、盛り上がっています。



戸尾町(戸尾1組・2組・3組)～戸尾名物と名霊山～

戸尾町には、2つの自慢すべきものがあります。1つは戸尾市場の一角にあるトンネル横丁商店街で、これは太平洋戦争中に、アメリカ軍の空爆を避けるために掘られた防空壕を利用したものです。戦後、商人たちが住み着き、佐世保の台所として繁盛しました。最近では、大型スーパーやコンビニの影響で客足も少なくなりましたが、佐世保名物としての風景は変わりません。

もう1つは、黒髪山大智院で、千百余年の昔、弘法大師が佐賀県山内町の黒髪山に開基されました。明治11年(1878年)の火災によって建物が焼失したため、戸尾町に移転され、現在に至っています。



戸尾市場

現在の戸尾商店街通りになったのは50年程前で、当時は周辺に商店がなかったことから、佐世保の台所として賑わっていました。特に年末などは、人であふれかえり、通りを横切ることさえ容易ではない程でした。

今では、中心部の空洞化や大型店の出店などで、客足も減りましたが、昔からの「対面販売」で常連客や地域住民の方と世間話を楽しんでいます。

毎月18日の「市場の日」と、月曜から金曜までの「3時30分タイム(通称:さんさんまる)」では安売りをされていて、「安く!新鮮!明るい店!」で買い物ができる戸尾商店街です。



【4】戸尾地区を支える団体

◎戸尾地区町内連合会

平成20年8月に設立した「戸尾地区町内連合会」は、旧戸尾小学校区内の各町同士の親睦を図るとともに、地域住民の福祉の向上と防災・防犯及び活力ある地域づくり、戸尾地区福祉対策推進協議会との連携強化等を主な目的としています。設立して約半年程なので、まだ行事はありませんが、地域の声を参考にしながら、行事計画を立案していきたいと思えます。

今後とも、ご理解とご協力をお願いします。



◎戸尾地区民生委員児童委員協議会

戸尾地区の民生委員児童委員協議会は、松川町1組、3組、松川町2組と戸尾町3組、戸尾町1組、2組、京坪町、下京町、上京町と商和百貨組合、山県町、塩浜町と万津町の10の地域に各1名の民生委員児童委員と地区全体の2名の主任児童委員、合わせて12名のメンバーで構成されており、地域の福祉に寄与すべく頑張っています。

特にひとり暮らし高齢者に対する支援を重点課題とし、日常の暮らしの中でさびしい思いや心細い思いをさせないよう定期的に訪問し、悩みや心配事の相談相手となっています。また、学校行事にも積極的に参加するなど、学校との連携を図るとともに、事件や事故、非行の防止に努めています。



◎戸尾・松川地区まちづくり協議会

当地区は中心市街地に近く、買い物や通勤・通学等、日常生活の利便性の高いところです。その反面、斜面地であるため、急な階段・坂道が多く、自動車が入れない所もあります。そのため、緊急時の消防車や救急車が入れない等、防災上の問題が懸念されていて、火災の延焼の危険性も高くなっています。

このことから、道路の拡張等を実現するため、地区の住民の皆さんと「自分たちのまちは自分たちの手でよくしていこう」という合い言葉の下に活動しています。



◎京町・駅前地区少年補導員連絡協議会

京町・駅前地区には、警察から委嘱を受けた18名の少年補導員がいます。青少年の健全育成を目的に警察、学校、地域と連携を取りながら、子どもの事故防止と安全安心のまちづくりのために、日夜努力し活動しています。

夜の街頭補導、朝の通学路においての声かけ運動、昼は青色回転灯パトロールをしています。また、セーフティパトロールによる空き巣、自転車・バイク盗難の予防のほか、地域の行事にも参加しています。

今後とも、まちの防犯・事故防止のために活動を続けていきます。



【5】戸尾地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（以下：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めている組織です。

戸尾地区福対協は、昭和53年に設立され、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員、町内会長、公民館長、自治会長で構成されています。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らし高齢者などが、地域で安心して暮らせるように、隣近所の方をはじめとした地域住民が中心となり、話し相手や安否確認などのために定期的に訪問しています。

戸尾地区福祉対策推進協議会の取り組みと今後について

これまで、戸尾地区福対協は、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯へお菓子を持って、年1回訪問し、日常の様子や相談などを行ってきました。これは、継続的な訪問へのきっかけとして毎年好評です。また、毎年ではありませんが、地区内のバス停のベンチの新設や補修なども行っています。

さらに、老人会や敬老会などの行事に積極的に参加し、交流を図っています。

平成20年8月に設立された「戸尾地区町内連合会（P5参照）」では、準備会から発足・現在の活動に至るまで各町内会長の皆さんがご尽力されています。この町内連合会の発足により、戸尾地区福対協の活動も大きく前進する可能性が広がりました。これまでの、主に民生委員が中心という状況から、地域全体での取り組みへと発展できる素地ができました。町内単独だった行事も連携して行う道筋ができ、戸尾地区全体が活気あるまちへと変化するよう、ともに協力していきます。



これからは、地域の様々な団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないのでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。

【6】戸尾地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい戸尾のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成20年2月9日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは戸尾地区にちなんだクイズや、大きな地区の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う戸尾地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 戸尾商店街やスーパーがあり買い物が便利
- 公共施設があり便利
- 交通の便がよい（駅、バス、タクシー）

【気になるところ】

- 少子高齢化が進んでいる
- ごみ出しのマナーが悪い
- のら猫が多くてうるさい

\\ 皆さんも戸尾地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう！ //

問1 旭中学校創立30周年を記念して建立された石碑には「〇〇に のぼる旭の如くあれ」と彫られています。〇〇は何でしょうか？

- ① 烏帽子岳 ② 富士山 ③ 夏山

問2 目が見えない人や弱視の人に対するバリアフリーとして、横断歩道が青信号の時に、音で誘導するものがありますが、戸尾町から下京町(アーケード)へ向けて国道を横断するときの音は次のどれでしょうか？

- ① とおりゃんせ ② カッコー ③ ピヨピヨ

問3 1955年(昭和30年)に本島町にオープンした「虎屋デパート」のオープン当日の開店時刻から正午までに訪れた客の人数は何人でしょうか？

- ① 延べ3万人 ② 延べ10万人 ③ 延べ20万人

※答えはP8の下にあります。

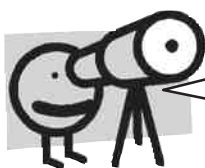


第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！
～ 小さなことでも地域のために～

日程：平成20年3月1日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの意識が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

空き缶やたばこなどの
ポイ捨てが多い



【“みんなにできること”の意見】

- ポイ捨て防止の標語や看板を設置しましょう
- 一人ひとりが町内美化を心がけましょう

参加した皆さんの感想から

◎他の町内の方とも交流ができたので、もっと話を聞き前向きに考えていきたいと思う。

◎何事も深く考えると難しくなるので、できることからはじめてみようと思った。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、戸尾地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。

この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめました。

次のページからの**“みんなの力でできること”**をぜひ実行していきましょう！



みんなで作ろう！ みんなの戸尾！

みんな気になってます…。

みんなの力でこんな ことができるよ！

こんな地域を目指そう！！

快適な環境づくり

- 公園にごみの持ち込みがある
- 空き缶やたばこなどのポイ捨てが多い
- ごみ出しのマナーが悪い(収集日、分別など)
- 無断駐車や違法駐車が多い
- 犬のふんが多い
- のら猫が多くてうるさい
- ごみ置き場が動物に荒らされる
- 放置自転車がある
- 夜中の人通りやカラオケなどの騒音がひどい

だからみんなで取り組みましょう！

- ごみ箱を撤去しましょう
- 公園内に注意の文書を掲示しましょう
- 町内の広報活動を積極的にを行い、注意を呼びかけましょう
- ☆一人ひとりが町内美化に心がけましょう
- ポイ捨て防止の標語や看板等を立てましょう
- 子どもの時から道徳心を持つように育てましょう
- マナー向上をみんなで呼びかけましょう(ネットかけ・分別の徹底)
- お互いに注意し合しましょう
- ごみステーション(金属製ごみ箱、分別箱)を設置し、ごみを出しやすい環境をつくりましょう
- 収集日やマナーを分かりやすく書いて貼りましょう
- 注意喚起を呼びかけましょう
- 状況によっては、すぐに交番へ知らせましょう
- 駐車できないような工夫をしましょう(チェーンを張るなど)
- ポスターで呼びかけましょう
- 飼い主のマナーの徹底を図りましょう
- ・放し飼いをしない
- ・リードをつけて散歩をする
- ・ごみ袋を持参し、ふんは必ず処理する
- ☆道端にえさを置かないようにしましょう
- ☆飼い主は責任を持って飼うようにしましょう
- ネットやシートをかけることを徹底しましょう
- ごみを発見したら処理するようにしましょう
- ☆放置しないようにしましょう
- 不要になった自転車は粗大ごみとして処分しましょう
- 正しい処分の仕方を広報しましょう
- 店主へ呼びかけましょう(ボリュームを下げる、防音設備の完備など)

そして…こんな地域を目指しましょう！

がんばるぞ
きれいなまちは
私から

安全・安心な暮らし

- 歩道が狭いので危ない
- 一旦停止を守らない車が多い
- 古い住宅や空家が密集していて火災が心配
- 駐車場の暗がり気になる(高校生がたまる)
- 街灯の数が少ないので夜道が危険

- ☆道路に車や物など置かないように心がけましょう
- 歩行者も運転者もマナーを守り、注意して通行しましょう
- 交通当番制を続けていきましょう
- ☆火災が起きないよう日頃から注意しましょう
- (寝たばこ、ストーブのつけっぱなし、揚げ物時は台所から離れないなど)
- 火災報知器を設置しましょう
- 町内パトロールをしましょう
- 常夜灯の設置場所を増やしましょう
- 駐車場の持ち主において照明を増やしてもらいましょう
- 街灯の数を増やしましょう
- 電球が切れた時はすぐに取り替えてもらいましょう
- 暗い所を歩く時は、懐中電灯を持つようにしましょう

ゆずり合い
みんなで
力を合わせよう

コミュニケーション

- 街の活性化が必要
- 町内会未加入者が増えている
- 町内役員のなり手が少ない
- 地域住民のつながりが弱く、あいさつもない
- 住民が少ないので町内行事ができない
- 子ども会・老人会活動などが活発でない
- ひとり暮らしの高齢者が多い

- ☆笑顔で声かけをしましょう
- ☆自分の方から先に声をかけるようにしましょう
- 同じ町内の人との出会いを多くしましょう
- 花植えや清掃活動をし、まちをきれいにしましょう
- 自治会活動に関心を持ってもらいましょう
- マンション住民が増えるので、新旧住民の交流を考えましょう
- 加入の意義などを積極的に呼びかけ、加入を勧めましょう
- 各町で情報交換をしましょう
- お互いに協力し合しましょう
- 楽しい町内行事を催し、積極的に参加を呼びかけましょう
- 近隣の町内と合同で行事をしましょう
- 少人数でもできる行事を考えましょう
- 子どもや若い人の意見を聞いて行事内容を検討しましょう
- ☆日頃からみんなで声をかけ合しましょう

まず一歩
かけ合う声の
響くまち

活性化

- 戸尾商店街に活気がほしい
- 坂道や階段が多いので買い物が大変

- ☆地元の戸尾商店街で買い物をしましょう
- ☆高齢者などが苦勞されていたら、進んで手伝いましょう

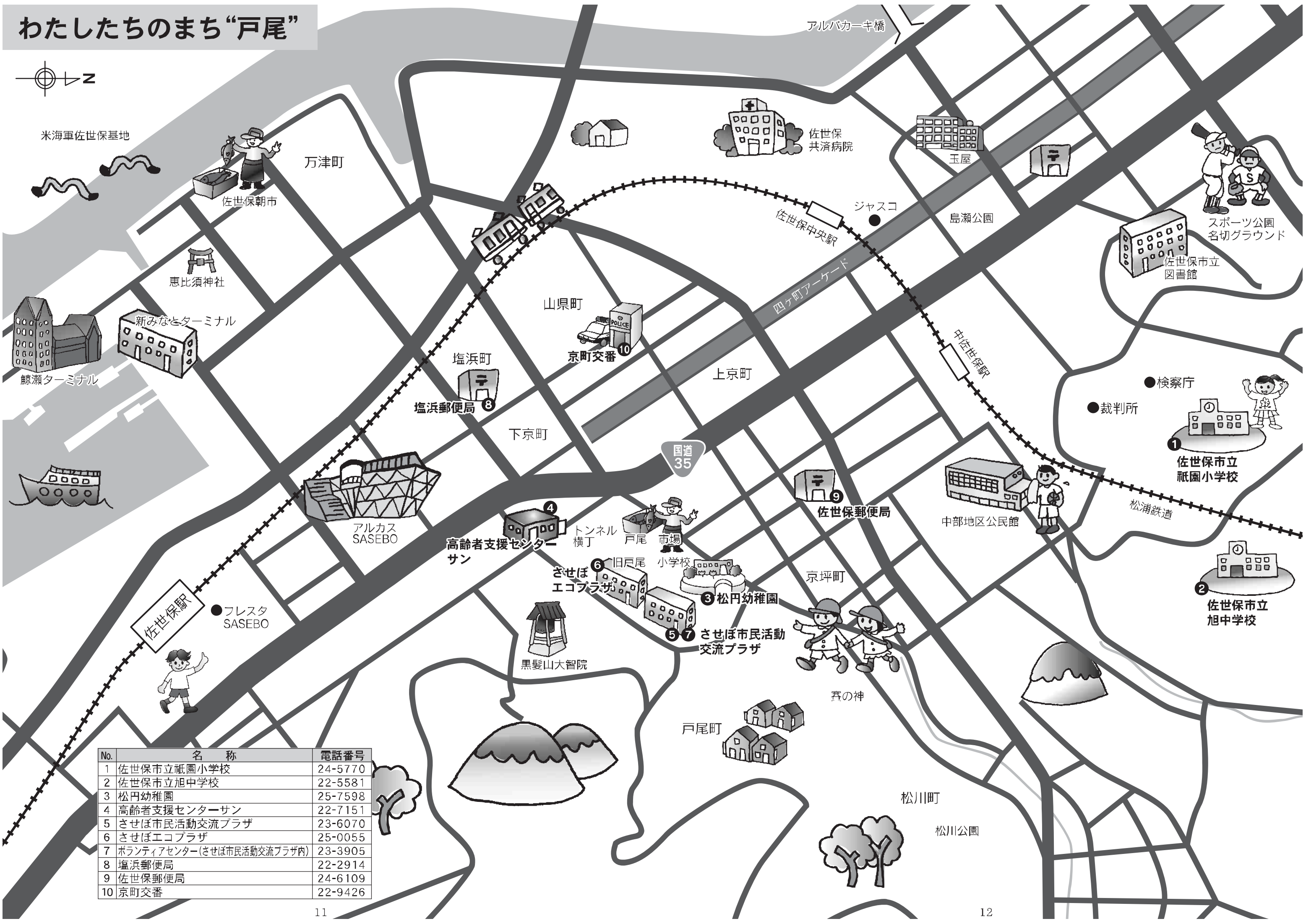
来ておくれ 船でも バスでも 車でも

※「みんなの力でこんなことができるよ！」の欄に書いてある☆印がついたものは、「地域の一人ひとりに心がけてほしいこと」です。

わたしたちのまち“戸尾”



米海軍佐世保基地



佐世保朝市
恵比須神社
新みなとターミナル
鯨瀬ターミナル

アルカス SASEBO
フレスタ SASEBO
佐世保駅

万津町

塩浜郵便局 ③

④ 高齢者支援センターサン

山県町
京町交番 ⑩

⑥ させぼエコプラザ
⑤ 7 させぼ市民活動交流プラザ

佐世保共済病院

上京町

③ 松円幼稚園

ジャスコ

⑨ 佐世保郵便局

京坪町
賽の神

玉屋

中部地区公民館

松川町

松川公園

佐世保市立図書館

● 検察庁
● 裁判所

① 佐世保市立祇園小学校

② 佐世保市立旭中学校

No.	名称	電話番号
1	佐世保市立祇園小学校	24-5770
2	佐世保市立旭中学校	22-5581
3	松円幼稚園	25-7598
4	高齢者支援センターサン	22-7151
5	させぼ市民活動交流プラザ	23-6070
6	させぼエコプラザ	25-0055
7	ボランティアセンター(させぼ市民活動交流プラザ内)	23-3905
8	塩浜郵便局	22-2914
9	佐世保郵便局	24-6109
10	京町交番	22-9426

【7】ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一体となって地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました福祉対策推進協議会をはじめ関係者の皆さまに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 大淵 久美

この度、ここ戸尾地区において、戸尾地区地域福祉活動計画『とのおの和 ～戸尾から広げていこう みんなの輪～』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒に取り組む、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならないと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました戸尾地区福祉対策推進協議会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

社会福祉法人 董ヶ丘子供の家

董ヶ丘幼稚園



モンテッソーリ教育 実践園



長崎県佐世保市黒髪町2-10

TEL・FAX 0956-31-6783

http://www.h3.dion.ne.jp/~sodatiai

Eメール sodatiai@f4.dion.ne.jp

いつもご利用いただき
ありがとうございます

YOSHIDA

有限会社 吉田玩具店

佐世保市山県町1番2号

TEL(代) (0956) 22-2048

FAX (0956) 25-2606

質・買取

流通品販売も致します。

■佐世保質屋協同組合会員

あなたの品物でキャッシング!
始めての方も安心してご利用いただけます

宝石・貴金属・時計
ルイヴィトンバッグ
PT・K24・K18
デジタルカメラ

質まるこま

〒857-0878 佐世保市山県町3-13(山県駐車場横) 営業時間 平 H AM9:00~PM7:00
電話 0956-23-4701(ニューサンノ・シナハイチバン) (年中無休) 日曜・祝日 AM9:00~PM6:00

創業 昭和26年 (社)日本ジュエリー協会正会員

(1級技能士の店)

ジュエリーコーディネーターの店



有限会社

美宝堂



●各種宝石、貴金属

●リフォーム

●オーダーメイド(フイタルジュエリー
デジタルジュエリー)

佐世保市京坪町9番20号

TEL.(0956) **24-5688**(代)

FAX.(0956) **24-5689**

貴方の髪 私達Largeが守ります
カウンセリング正統のデザイナーズペシャリスト

Hair make Large

ヘアメイク「ラージ」

佐世保市常盤町4-23 たつみビル3F

ご予約・お問い合わせは

☎0956-22-3341

- 営業時間
9:30~19:00(日曜Fのみ18:00まで)
- 定休日
毎毎月曜日・第1口曜日・第3火曜日

TEI
N E O
イニスノイ

はじめよう、キレイな髪を楽しく磨ける質感サブリ。

さらさら
シルキーリユクス



しなやか
ウィローリユクス



しっとり
ヴェロアリユクス



山霧が育む
世知原高原銘茶



世知原高原銘茶

生産直売 (有)前田製茶

〒859-0438 佐世保市世知原町表辻138-3

TEL 0956-78-2627

FAX 0956-78-2259

平成8年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成9年 農林水産大臣賞 九州茶品評会
 平成9年 大賞杯受賞 農林水産祭(茶系) 地域特高部門
 平成9年 県民特別功労賞 長崎県協会
 平成10年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成12年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成16年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成17年 農林水産大臣賞 全国茶品評会
 平成17年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成18年 農林水産大臣賞 長崎県茶品評会
 平成18年 知事賞 トップファーマー特別部門
 平成20年 知事賞



田中整骨院
UCHIYAMA JUDO

田中整骨院

〒857-0872 佐世保市上京町4-8

TEL・FAX 0956-22-8268



発行 | 平成21年3月
 企画・編集 | 佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎0956-24-1111
 佐世保市社会福祉協議会 ☎0956-23-3174
 デザイン・印刷 | 有限会社 近代印刷

おかげさまで40th

リニューアルオープン

40周年イベント開催中!!

LUCKY BOWL
 佐世保市常盤町5-3
 ☎0956-24-6666

結婚式・衣裳・ご葬儀の事はメモリードにおまかせ下さい。

メモリード
佐世保中央斎場

メモリード
佐世保典礼会館

早岐
メモリードホール

日野
メモリードホール

株式会社 佐世保支店
 ☎0956-22-1117 ☎657-0059 佐世保市元町1-15

Healthy Factory

各病院処方箋受付けます
りきたけ薬局

〒857-0875 佐世保市下京町7-18
 TEL 0956-22-9543
 FAX 0956-22-5114

バッグショップ **多岐下**

〒857-0871 佐世保市本島町4-22
TEL 0956-22-8569